

beyondコロナと自治体経営

いまだ、収束の見通しが見つからない新型コロナウイルス。

「三密回避」や「マスクの着用」といった「新しい生活様式」が提唱されるなど、影響の長期化が懸念されています。そうした中、「with コロナ」「after コロナ」など様々に語られていますが、コロナ禍を乗り越えた先の自治体にとっての「新しい日常」を、「beyond コロナ」の視点から向き合っていくことが求められています。

東京都立大学法学部教授であり、特別区制度懇談会委員である講師をお招きし、お話しいただきます。

【プロフィール】

1964年横浜市生まれ。東京大学大学院より博士(学術)取得。東京都立大学法学部助教授などを経て、2005年より現職。専門は行政学・都市行政論。著書に『これからの地方自治の教科書』(共著)、『人口減少時代の地域づくり読本』(共著)、『自治体組織と人事制度の改革』(編著)など。

東京都立大学法学部教授

講師 ^{おおすぎ さとる} 大杉 覚 氏

日程

令和3年 **1月15日(金)** 15:00~17:00

会場

CIVIL研修センター日本橋
(東京都中央区日本橋室町4-1-6クアトロ室町ビル)

対象

管理職及び係長級の職員。ただし、受講を希望する主任も可。

【問合せ先】特別区職員研修所管理課 企画研修係 井上 TEL 5298-3920